

年 組 () 名前

サイン

◆シャツやくつしたに使うやわらかい布「メリヤス」を使ったあざやかな色の履きものができました。

※先生やおうちのひとといっしょに読みましょう。

(2024年5月7日 読売新聞夕刊より)



足元彩るメリヤスぞうり

東京の下町で見つけたカラフルな布ぞうり。メリヤスのふかふかとした感触が心地よく、足元を軽やかに彩ってくれる。

(生活部 松本彩和)

室内履き用の布ぞうり専門店「MERIKOTI(メリコティ)」(東京都墨田区)は両国技館の近くにある。店内に入ると、壁一面に飾られた色とりどりの布ぞうりが目を引く。

目が覚めるような赤や、元気がでるオレンジ、洗めた緑、薄いパープル……。黄色とグレーのボーダー柄になっているものも。「和」の伝統に、北欧のインテリアを連想させるポップな色づかいが融合している。

鼻緒のデザインも面白い。花の刺しゅうやビワの

柄、コウモリの柄など遊び心が伝わってくる。「ストロベリー」と名付けられた一足は、イチゴシャーベツトを思わせる色の土台にイチゴ柄の鼻緒を合わせた。

【1】くつぞこに足の指をかけるぶぶん(鼻緒)をつけた、しゃしんのようなはきものをなんといいますか。ひらがな3じでかきましょう。

--	--	--

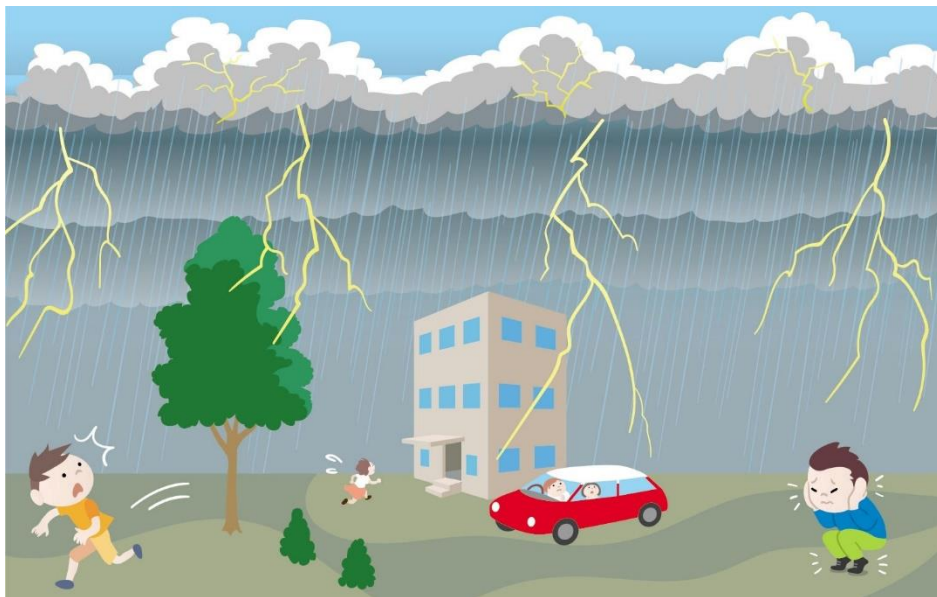
【2】はいてみたい靴のデザインをかんがえ、うらに絵をかきましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆ 高校生たちが部活動をして
いたグラウンドに雷が落ちて、18人
が病院に運ばれる事故が宮崎市
で起きました。

(2024年4月11日 読売KODOMO新聞より)



イラスト・楠本礼子

雷から身を守ろう！

宮崎市のグラウンドで4月3日、雷が落ちる事故が起きました。練習試合をしていた高校のサッカー部員18人が病院に運ばれました。搬送された時、2人は重症で、危険な状態でした。

夏に向けて、雷の事故は増えます。身を守る方法を覚えておきましょう。

雷は高い所に落ちる傾向があります。今回のようなグラウンド

宮崎で高校生18人被害の場合、立っている人が最も高くなり、人に直接落ちることもあります。かさを差したままだと、そこに落ちやすくなるので危険です。

雷の音が聞こえたら、すぐに建物や車の中に逃げましょう。木の下に逃げこむのは最も危ない行動です。雷が木に落ちれば、電流が人体に伝わって感電します。

周りに逃げる場所がない時は、しゃがんで姿勢を低くしましょう。

周りに逃げる場所がない時は、しゃがんで姿勢を低くしましょう。

【1】雷の音を野外活動中に聞いたとき、とるべき行動と、とってはいけない行動を、記事の中から書き出しましょう。

◎ とるべき行動

× とってはいけない行動

【2】なぜ雷が発生するのかをしらべて、うらに書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

公立中高制服 最大6万円の差

生活

「学校指定の制服が高すぎる」。親のそんな嘆きを聞いたことはないだろうか。公正取引委員会（公取委）が全国の公立中学・高校の制服の価格を調査した結果、中学校では1着あたり7万円を超える学校があり、最も安い学校と比べると最大約6万円の差が生じていることがわかった。こんなに大きな価格差が生まれる事情とは？

公取委は2022年12月、公立中学1200校と高校750校を対象に、制服1着あたりの価格を調査し、約8割が回答した。その結果、最も高い学校と最も安い学校の価格差は中学女子のセーラー服で特に大きく、右の図の通り、6万円もの開きがあった。中学男子の詰め襟（学ラン）や高校男子のブレザー、高校女子のセーラー服などでも4万円以上の差があることがわかった。

制服は学校ごとにデザインが違い、入学する生徒も直前に決まるため、大量生産できない。そのため、学校が指定した業者が独占的に製造、販売していることも多いのが現状だ。ライバルがいないと価格競争が起きず、値段が下がりにくい。

公取委はこうした状況を問題視し、18年以降、学校に対し、複数の販売店やメーカーから選ぶことや、新しい業者も制服を作れるように必

要な情報を公開することなどを求めてきた。ただ、中学の6割、高校の3割は、こうした対策をまったくとっていないという。

対策をとった学校では、実際に値下げが実現している。奈良市立一条高校では19年度、制服をメーカーからインターネットで直接購入できるようにしたところ、販売店に支払う手数料が減って、価格が安くなったという。

最近では物価高の影響で、制服も値上がりしている。例えば高校のブレザーの価格は、17年度からの5年間で、2000円以上も高くなっている。

制服の多様化も値上がりの一因になっている。「男子は詰め襟、女子はセーラー服」という学校が多かった頃は、違う学校の制服も、ある程

制服の種類別の価格差（公正取引委員会調べ）



度同じ工程で作ることができた。ところが、時代とともに制服の流行が移り変わり、「学校らしさ」を重視した凝ったデザインの制服が増えてきている。

性別にとらわれずに着たい制服を選べる「ジェンダーレス化」が進んだことなどもあり、これまでのデザインを見直す動きも活発になっている。制服の生地を製造している「日本毛織」の調査によると、今年4月から制服のデザインを変える学校は700を超え、過去最多だった昨年と同じ水準だ。

◆学校によって、制服の価格に大きな差があるようです。

（2024年3月8日 読売中高生新聞より）

【1】制服が値上がりする原因として、記事が説明していることを3点、書きましょう。

【発展問題】学校に、制服は必要だと思いますか。あなたの考えとその理由を意見文にまとめ、裏に書きましょう。また、友人やクラス内で意見交換をしましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆全国でクマによる人的被害が増加していることを受け、北海道のヒグマと本州のツキノワグマが「指定管理鳥獣」に追加されることになりました。

社説

駆除の必要性に理解広げたい

クマ被害対策

人的被害が増えている以上、人里近くに出没する危険なクマを駆除し、生息数を管理するのは妥当な対策だろう。国や都道府県は実効性ある仕組みを構築しなければならない。

調査や捕獲を計画的に行って個体数を管理する「指定管理鳥獣」に、北海道のヒグマと本州のツキノワグマを追加することが決まった。現在は、ニホンジカとイノシシが指定されている。

環境省の専門家会議が、クマを追加する方針案を了承した。

今年度のクマによる人的被害は1月末現在で218人と過去最多となり、うち6人が死亡している。市街地に出没する「アーバンベア」も社会問題化している。

これまではクマの保護に軸足を

置く政策だったが、被害の続発で駆除を中心とする生息数の管理に転換する必要性が高まった。

対応に苦慮してきた都道府県も、国が立場を明確にしたことで、今後は駆除に取り組みやすくなるのではないか。

指定後は、都道府県がハンターに払う日当を国の交付金で賄えるようになる見込みだ。これまでは財源が乏しく、人手が十分に確保できないこともあったという。

駆除に対して抵抗感を抱く人も少なくない。自治体やハンターが、「クマがかわいそうだ」などと批判を浴びる風潮は根強い。

しかし、駆除されるクマの大半は、人里に侵入して人や農作物に危害を与える「問題個体」と呼ばれるものだ。住民の生活と命を守るため、駆除が必要な場合もある。

そのことについて、社会全体で理解を深めていきたい。

重要なのは、クマの個体数を正確に把握することだ。今回の指定によって都道府県の生息数調査にも国の交付金が出る。

過去には過剰な捕獲で個体数が減ったこともあった。九州のツキノワグマは絶滅し、四国でもその可能性が危惧されている。こうした事態を繰り返さないよう、調査の回数や方法を全国で統一し、精度を上げてもらいたい。

クマによる被害が増加している原因には、過疎化や高齢化による地域社会の衰退や、耕作放棄地の増加といった構造的な変化も挙げられるだろう。

かつてはクマのすみ奥山と人里の間に里山があり、住民が下草を刈って見通しを良くしていたが、人口減で荒廃し、クマが近づきやすくなっている。

国や自治体は、里山を再生する取り組みを強化し、クマと共生できる環境を整える必要がある。

(2024年2月26日 読売新聞朝刊より)

【1】「指定管理鳥獣」に追加されることで、クマをめぐる政策はどのように変わるか、記事を読んで書きましょう。

【2】記事にある「クマがかわいそうだ」という批判について、どのように考えますか。「捕獲」と「保護」のバランスをとり、人とクマとの共生を図るという視点に立ち、あなたの意見を裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン



猫のピッチャー (116)
Neko Pitcher
Kenji Sonishi

◆ 片付け中の荷物から、ミー太郎が見つけたのは、野球少年の写真。それはユキちゃんのお父さんでした。

ダイ ハード
die-hard

すじ がね い がん こ
筋金入りの、頑固な

「なかなか死なない」「頑固に抵抗する人」といった意味もあります。

★あわせて覚えよう★

ア ダイ ハード サッカー ファン
・a die-hard (soccer) fan

ね
根っからの(サッカー)ファン

ネ ヴァー セイ ダイ
・Never say die !

くよくよするな、あきらめるな

単語帳

sushi chef: すし職人

★なぞってみよう★

die-hard

Never say die !

東京都や世の中のことを楽しく紹介する「小学生向けウェブサイト」



こう ほう と う きょう と 広報東京都こども版

毎月
月末に
更新



東京都公式ウェブサイト「広報東京都こども版」は、
記事やクイズを通して、こどもたちのもっと見たい!もっと知りたい!
という気持ちを引き出し、考える力を育みます。



活用の仕方



こどもたちの活用例

- ✓ どんな仕事が周りにあるか知りたい。あの仕事ってどんな内容なの?
- ✓ 悩みがあるけど、何か解決のヒントはあるかな

大人気!東京の
仕事シリーズ



記事は
こちら



2023年
12月号

東京都を支える仕事④
上野動物園の飼育係の仕事

©小学館

こどもの
夢を応援



記事は
こちら



2024年
3月号

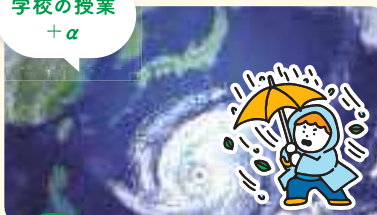
漫画家を支える
「編集者」の仕事



保護者や先生方の活用例

- ✓ 授業の補足にタブレットで見てもらおうかな
- ✓ 自由研究の参考としてこどもに紹介してみようかな

学校の授業
+α



記事は
こちら



2023年
10月号

台風の目の中はどうなっている?
“台風の不思議”を徹底検証!

自由研究の
ヒント



記事は
こちら



2023年
7月号

水族館で海の生き物の
「生きるための工夫」を観察しよう



東京都に関するもっと詳しい情報は、
広報東京都こども版ウェブサイトに掲載しています。

ウェブサイトも
見てみよう!



広報東京都こども版



<https://www.kodomokoho.metro.tokyo.lg.jp/>



東京都

TOKYO
METROPOLITAN
GOVERNMENT